令和５年度

自　令和５年４月　１日
至　令和６年３月31日

事業報告書

一般社団法人　日本消防放水器具工業会

令和５年度事業報告書

（自　令和５年４月１日　至　令和６年３月３１日）

一般社団法人　日本消防放水器具工業会

第１　組織・理事会等

１　正会員

昨年度の会員数　１８

現在の会員数　　１８　　増減なし

２　賛助会員

昨年度の会員数　　９

現在の会員数　　９　　増減なし

３　総会・理事会その他の会議

(1)定時総会

令和５年５月２３日（木）１５時から明治記念館千歳の間において開催し次の議案について審議した

第１号議案「令和４年度事業報告書（案）承認の件」

第２号議案「令和４年度収支決算書（案）承認の件」

第３号議案「令和５年度事業計画書（案）承認の件」

第４号議案「令和５年度収支予算書（案）の承認の件」

全て原案通り可決承認された

第５号議案「理事及び監事選任（案）の件」

下記の理事、監事が可決承認された。

打明　茂樹	（新任）	大澤　正裕	（再任）
小口　泰史	（再任）	笠原　正司	（再任）
北浦　　靖	（再任）	小山　哲也	（再任）
初田　和弘	（新任）	三津山慈晴	（再任）
森田　　勉	（再任）	米田　哲三	（新任）
村上　善一	（新任）	辻井　賢人	（再任）

(2)理事会

ア　第１回理事会

令和５年５月１１日（木）１３時３０分からＷＥＢによる会議を開催し次の議案について審議した。

議題等

（ア）令和４年度事業報告書(案)及び令和４年度収支決算書(案) 並びに監査報告の件

（イ）令和４年度事業計画(案)及び令和４年度収支予算(案)の件

（ウ）定時総会等の開催(案)の件

（エ）令和４年度消防庁長官表彰候補者推薦(案)の件

下記のとおり受賞者が決定した。

(株)初田製作所　　神田 範孝氏

東京サイレン(株)　島崎　　誠氏

（オ）次期役員候補者(案)について

会長　森田理事　副会長　笠原理事・北浦理事　常任理事　打明茂樹

内示

業務委員会委員長　北浦理事　技術委員会委員長　笠原理事　決定

全て可決承認された。

（カ）一般公開報告について

４月 21 日に開催された検定協会の一般公開結果についての説明

（キ）消防庁予防課・ホース工業会・放水器具工業会（打合せ）報告について

消防結合金具（大量送水用）については、特例が多くなり、規格化について

保形ホース（検定品）／結合金具（検定品）の失効について

イ　臨時理事会

令和５年５月２３日（木）１４時００分から明治記念館千歳の間において開催し次の議案について審議した。

議題等

会長等の選定について

会長　森田理事　副会長　笠原理事・北浦理事　常任理事　打明茂樹

が選定された。

ウ　第２回理事会

令和５年７月２１日（金）１３時３０分から田中田村ビルにおいて会議を開催し次の議案について審議した。

議題等

（ア）議案１　業務委員会及び技術委員会の委員長及び委員の承認について
原案通り承認された。

（イ）協議事項２　理事会開催日の固定化について
理事会開催月の第２木曜日となった。

（ウ）報告事項１　2023東京国際消防防災展出展報告について

（エ）報告事項２　アスピレートノズルの「商標権の存続期間更新手続」完了について

（オ）報告事項３　「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）令和４年版」等の改定意見について

上記報告事項について報告がなされた。

ウ　第３回理事会

令和５年１１月９日(木)　１１時３０分から　ホテルグランヴィア京都７階　式部の間会議を開催し次の議案について審議した。

議題等

（ア）議案１　令和５年度事業執行状況・収支状況の中間報告について
原案通り承認された。

（イ）議案２　一般社団法人日本消防放水器具工業会就業規則ほか６規程の改正等について
原案通り承認された。

（ウ）協議事項１　消防庁長官表彰等の選考について
原案通り承認された。

（エ）報告事項１　業務委員及び技術委員の指名について
原案通り承認された。

エ　第４回理事会

令和６年２月９日(木)　１３時３０分からＷＥＢによる会議を開催し次の議案について審議した

議題等

（ア）議案１　令和６年度収入見込み額について
特別会費の収入見込み額が決定された。

（イ）議案２（一社）全国消防機器協会の会費値上げについて
了解することについて承認された。
（ロ）議案３　全国消防機器等関係者会長表彰候補者の推薦について
原案通り了承された。
（ハ）報告事項１　業務委員会及び技術委員会合同会議結果等について
（ニ）報告事項２（一社）全国消防機器協会　社会貢献委員会の結果について
上記報告事項について報報告がなされた。

エ　第５回理事会
令和６年３月１４日(木)　１３時３０分から田中田村ビルにおいて会議を開催し次の議案について審議した
議題等
（ア）議案１　令和６年度事業計画（案）について
（イ）議案２　令和６年度収支予算案（案）について
一括して審議した結果することとなり、原案通り承認された。
なお、役員の交通費は理事会だけでなく、支給しないことと意見交換会を開催について次回理事会で検討することとなった
（ウ）議案３（一社）日本消防放水器具工業会会長表彰者の決定について
次の方々が表彰されることとなった。
芦森工業(株)　　三田村　尚矢
(株)立売堀製作所町田　光広
(株)立売堀製作所倉本　和彦
(株)建設工業社　佐藤　博紀
東京サイレン(株)一澤　大輔
(株)初田製作所　土屋　毅明
(株)初田製作所　小泉　純一
(株)報商製作所　齊藤　茂
(株)報商製作所　西　邦宏
（エ）報告事項　日本消防検定協会との協議の結果について及び消防庁予防課長通知（令和６年３月１日消防予第１０８号）について
笠原技術委員長から説明があった。

(3)技術委員会

ア　第１回技術委員会

令和５年６月７日（水）１３時３０分からＷＥＢによる会議を開催し次の議案について審議した

協議内容

（ア）防災展展示イメージについて

（イ）防災手アトラクションＰＶ+ナレーションについて

（ウ）ホース重量体験について

（エ）防災展リーフレットについて

（オ）2023 東京国際防災展費用内訳について

（カ）同　担当者の指名について

以上関連事項であるので一括して協議がなされた。

防災展当日の担当については、各委員の日程を考慮し決定した。

イ　第２回技術委員会議事録

令和５年１２月１３日（水）午後２時から田中田村ビル８階Ｂ会議室において会議が開催された。

協議内容

（ア）古いホースの回収調査について

（イ）大量送水用結合金具の性能規定化について

（ウ）公共建築物標準仕様書改定に伴う意見について

（エ）ホース工業会との打ち合わせ結果について

（オ）消防法施行令の一部を改正する政令等の運用について（平成２５年３月２７日　消防予防第１２１号）の取り扱いについて消防庁からの説明事項について

協議の結果了承された。

(3) 業務・技術合同委員会議

令和６年１月３１日(水) １３時３０分から田中田村ビル８Ｆ会議室において会議が開催された。

出席者（重複記載）

業務委員会　　北浦委員長　笠原委員　小口晃司委員　村上委員

技術委員会　　笠原委員長　片山副委員長　小口雅弘委員　佐伯委員
　　高雄委員　高野委員　村上委員

オブザーバー　森田会長　小山理事　初田理事　米田理事

事務局　　打明事務局長

議題等

（ア）議案 大口径金具の本則化について
　　協議の結果検定協会提案の改正案を了承した。

（イ）報告事項 「平成25年3月27日付消防予第121号通知「消防施行令の一部を改正する政令の運用について」中2（5）の取り扱いについて
　　以上について経過説明があった。

第2　表彰関係

1　令和5年度 日本消防放水器具工業会会長表彰

令和5年5月23日（木）16時から明治記念館において表彰式開催し、次の方々が受賞された。

芦森工業(株)	前田宏亮氏
(株)立売堀製作所	柴田俊彦氏
同	小森信孝氏
(株)建設工業社	秋田裕介氏
帝国繊維(株)	藤江智也氏
東京サイレン(株)	川内由佳氏
(株)初田製作所	山本将之氏
同	永里千秋氏
ＹＯＮＥ(株)	渡邊卓馬氏

2　令和5年度 全国消防機器協会会長表彰

令和5年5月31日（水）16時30分から明治記念館において表彰式開催され、次の方々が受賞された。

(株)初田製作所	中矢　稔氏
(株)建設工業社	山川良彦氏

(株)立売堀製作所　雀部　満氏
ＹＯＮＥ(株)　　高雄信行氏

3　令和５年度消防庁長官表彰

令和５年１１月２日（金）１０時００分から明治記念館において表彰式開催され、次の方々が受賞された。

(株)初田製作所　　神田　範孝氏
東京サイレン(株)　島崎　　誠氏

第３　イベント関係

1　研究施設一般公開

４月 21 日（金）日本消防検定協会　情報館及びスプリンクラー消火試験場において次の展示を行った。

(1)アスピレートノズル付広範囲型２号消火栓の放水体験
(2)広範囲型２号消火栓の展示
来場人数　４３４人
派遣者　　笠原技術委員長、片山副委員長、村上委員、大河内委員
　　小瀧氏（北浦製作所）、蓮井委員、佐伯委員、高橋事務局長

2　2023 東京国際防災展

６月 15 日（木）から６月 18 日（日）までの間東京ビックサイト（東５・６・７、東棟屋外展示スペース)において次の展示を行った。

主催者　東京消防庁、 後援 総務省消防庁、(公財)日本消防協会他
出展内容
　ホース引き上げアトラクション
　イラスト作成コーナー
　屋外消火栓研究成果ビデオ
　ノズル圧力測定器、中継ノズル等の実物展示
来場人数
　全体来場人数 166,831 人 前回は 179,428 人
　工業会ブース　約 750 人　前回は約 600 人
派遣者
　延べ２１人(技術委員、事務局、関係会員)

3　放水活動体験会への参加

９月６日（水）東京消防庁幡谷庁舎において開催された放水活動体験会に参加した

主催者　東京消防庁

内　容　個人装備の着装体験

耐火建築物の火災防御放水体験など

参加者　５会員事業所　１０名

令和５年度

自　令和５年４月　１日
至　令和６年３月31日

決算書

貸借対照表
正味財産増減計算書
財産目録収支計算書財務諸表に対する注記
監査報告書

貸　借　対　照　表

（令和6年3月31日）

（単位：円）

資　産　の　部			
科　目	当年度	前年度	増減
1. 流動資産			
現金預金	(38,168,986)	(37,075,756)	(1,093,230)
現金 手元有高	32,203	1,250	30,953
普通預金(三菱UFJ)	23,178,145	22,115,438	1,062,707
普通預金(みずほ)	2,781,905	2,782,431	△ 526
普通預金(三井住友)	12,176,733	12,176,637	96
定期預金(三菱UFJ)	0	0	0
貯蔵品	(282,830)	(0)	(282,830)
切手	130	0	130
シール	282,700	0	282,700
流動資産合計	38,451,816	37,075,756	1,376,060
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	0	0	0
基本財産合計	(0)	(0)	(0)
(2) その他の固定資産			
保証金(家賃)	1,800,000	1,800,000	0
電話加入権	72,000	72,000	0
その他の固定資産合計	(1,872,000)	(1,872,000)	(0)
固定資産合計	1,872,000	1,872,000	0
資 産 合 計	40,323,816	38,947,756	1,376,060
負　債　の　部			
科　目	当年度	前年度	増減
1. 流動負債			
預かり金	156,824	125,871	30,953
流動負債合計	156,824	125,871	30,953
2. 固定負債			
退職給付引当金	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負 債 合 計	156,824	125,871	30,953
正　味　財　産　の　部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	40,166,992	38,821,885	1,345,107
正 味 財 産 合 計	40,166,992	38,821,885	1,345,107
負債及び正味財産合計	40,323,816	38,947,756	1,376,060

正味財産増減計算書

自　令和5年4月　1日

至　令和6年3月31日

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1.　経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	(304)	(401)	(△ 97)
特定資産受取利息	304	401	△ 97
受取入会金	(0)	(0)	(0)
受取入会金	0	0	0
受取会費	(22,754,023)	(22,330,725)	(423,298)
受取会費	22,754,023	22,330,725	423,298
事業収益	(0)	(0)	(0)
認定事業	0	0	0
審査手数料	0	0	0
調査研究受託収益	(0)	(0)	(0
調査研究受託収益	0	0	0
受取調査助成金	(0)	(0)	(0)
受取調査助成金	0	0	0
雑収益	(913,000)	(882,089)	(30,911)
特定資産取崩収入	(0)	(4,700,000)	(△ 4,700,000)
経常収益計	23,667,327	27,913,215	△ 4,245,888
(2) 経常費用			
事業費	(12,736,600)	(12,374,190)	(362,410)
給料手当	5,100,636	4,714,488	386,148
福利厚生費	755,520	864,934	△ 109,414
退職給付費用	0	1,317,600	△ 1,317,600
会議費	31,010	36,637	△ 5,627
旅費交通費	451,700	0	451,700
印刷製本費	933,898	771,527	162,371
広報宣伝費	2,329,321	256,000	2,073,321
保険費	0	0	0
調査研究費	473,912	1,810,020	△ 1,336,108
支払負担金	1,933,500	2,033,500	△ 100,000
諸謝金	0	0	0
雑費	727,103	569,484	157,619

（↓続く）

（↓続き）

管理費	(9,585,620)	(9,178,911)	(406,709)
給料手当	3,400,424	3,142,992	257,432
福利厚生費	503,680	506,622	△ 2,942
退職給付費用	0	878,400	△ 878,400
会議費	640,444	146,999	493,445
旅費交通費	353,990	173600	180,390
通信運搬費	521,003	534,703	△ 13,700
印刷製本費	68,149	33,650	34,499
消耗什器備品費	151,889	90,000	61,889
消耗品費	36,423	58,335	△ 21,912
光熱水料費	126,462	132,583	△ 6,121
賃借料	2,829,098	2,631,600	197,498
渉外費	43,200	23,200	20,000
租税公課	239,475	235,000	4,475
支払手数料	456,247	477,751	△ 21,504
新聞図書費	79,432	53,330	26,102
雑費	135,704	60,146	75,558
(3) 特定資産支出	(0)	(4,700,000)	(△ 4,700,000)
退職給付引当金繰入支出	0	0	0
退職給付引当資産支出	0	4,700,000	△ 4,700,000
経常費用計	22,322,220	26,253,101	△ 3,930,881
当期経常増減額	1,345,107	1,660,114	△ 315,007
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,345,107	1,660,114	△ 315,007
一般正味財産期首残高	38,821,885	37,161,771	1,660,114
一般正味財産期末残高	40,166,992	38,821,885	1,345,107
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	40,166,992	38,821,885	1,345,107

財　産　目　録

（令和6年3月31日現在）

（単位：円）

	金　額
Ⅰ 資産の部	
1. 流動資産	
現金預金	
現金 手元有高	32,203
普通預金(三菱UFJ)	23,178,145
普通預金(みずほ)	2,781,905
普通預金(三井住友)	12,176,733
定期預金(三菱UFJ)	0
貯蔵品	
切手	130
シール	282,700
流動資産計	38,451,816
2. 固定資産	
(1) 基本財産	0
基本財産合計	(0)
(3) その他固定資産	
保証金	1,800,000
電話加入権	72,000
その他固定資産合計	(1,872,000)
固定資産合計	1,872,000
資産合計	40,323,816
Ⅱ 負債の部	
1. 流動負債	
預かり金	156,824
流動負債合計	(156,824)
2. 固定負債	
退職給付引当金	0
固定負債合計	(0)
負債合計	156,824
正味財産	40,166,992

令和5年度 収支計算書

自　令和5年4月 1日
至　令和6年3月31日

（単位:円）

科　　目	決算額	予算額	増減	備考
Ⅰ 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 入会金収入	(0)	(0)	(0)	
入会金収入	0	0	0	
② 会費収入	(22,754,023)	(24,519,100)	(△ 1,765,077)	
通常会費	4,739,580	4,770,000	△ 30,420	
特別会費(自主表示)	11,745,634	12,311,100	△ 565,466	
特別会費(品評)	6,268,809	7,438,000	△ 1,169,191	
③ 事業収入	(0)	(0)	(0)	
認定事業収入	0	0	0	
審査手数料	0	0	0	
④ 補助金収入	(0)	(0)	(0)	
調査・研究事業	0	0	0	
⑤ 雑収入	(913,304)	(801,000)	(112,304)	
受取利息収入	304	1,000	△ 696	
雑収入	913,000	800,000	113,000	
事業活動収入計	23,667,327	25,320,100	△ 1,652,773	
2事業活動支出				
①事業費	(12,736,600)	(14,176,000)	(△ 1,439,400)	
給料手当	5,100,636	5,055,000	45,636	
福利厚生費	755,520	920,000	△ 164,480	
退職給付	0	0	0	
会議費	31,010	56,000	△ 24,990	
旅費交通費	451,700	281,000	170,700	
印刷製本費	933,898	1,000,000	△ 66,102	
広報宣伝費	2,329,321	2,172,000	157,321	
保険料	0	0	0	
調査研究費	473,912	1,952,000	△ 1,478,088	
支払負担金	1,933,500	1,900,000	33,500	
諸謝金	0	50,000	△ 50,000	
雑費	727,103	790,000	△ 62,897	

科　　目	決算額	予算額	増減	備考
②管理費	(9,585,620)	(11,327,000)	(△ 1,741,380)	
給料手当	3,400,424	3,370,000	30,424	
福利厚生費	503,680	613,000	△ 109,320	
退職給付費用	0	0	0	
会議費	640,444	1,861,000	△ 1,220,556	
旅費交通費	353,990	200,000	153,990	
通信運搬費	521,003	750,000	△ 228,997	
印刷製本費	68,149	40,000	28,149	
消耗什器備品費	151,889	100,000	51,889	
消耗品費	36,423	100,000	△ 63,577	
水道光熱費	126,462	150,000	△ 23,538	
賃借料	2,829,098	2,838,000	△ 8,902	
渉外費	43,200	120,000	△ 76,800	
租税公課	239,475	350,000	△ 110,525	
支払手数料	456,247	600,000	△ 143,753	
新聞図書費	79,432	135,000	△ 55,568	
雑費	135,704	100,000	35,704	
事業活動支出計	22,322,220	25,503,000	△ 3,180,780	
事業活動収支差額	1,345,107	△ 182,900	1,528,007	
Ⅱ 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
① 特定資産取崩収入	(0)	(0)	(0)	
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2 投資活動支出				
① 特定資産取得支出	(0)	(0)	(0)	
退職給付引当資産取得支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
Ⅲ 財務活動収支の部				
1 財務活動収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出	0	1,000,000	△ 1,000,000	
当期収入合計	23,667,327			
当期支出合計	22,322,220			
当期収支差額	1,345,107			
前期繰越収支差額	38,821,885			
次期繰越収支差額	40,166,992			

財務諸表に対する注記

１．重要な会計方針

(1) 会計方式

会計方式は、「公益法人会計基準、運用指針」（平成 21 年 10 月改正）に基づき処理している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当無し

(3) 固定資産の減価償却方法

減価償却資産については、該当無し

(4) 消費税等の会計処理

消費税の経理処理は、税込方法によっている。

２．基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産は該当無し

３．基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産は該当なし

特定資産は該当なし

４．担保に供している資産

該当無し

５．その他

特になし